



## 東北学院大学公開講座情報 メール配信サービスを開始します。

毎年春期(4-8月:配信5月予定)と秋期(9-3月:配信8月予定)の年2回、公開講座ガイドの発刊に合わせて公開講座ガイドをメールで配信します。ご希望の方は、登録フォームで配信登録をお願いいたします。

※迷惑メール対策などでドメイン指定受信を設定されている場合、メールが届かない場合がございます。



@mail.tohoku-gakuin.ac.jpの「ドメイン指定受信」の設定と「迷惑メールボックス」の設定解除をお願いいたします。

東北学院大学  
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>



## 個人情報の保護について

本学の講座で皆様よりご提供いただきました個人情報は、法令に従って安全かつ適切に取り扱い、講座・催し物等の案内送付などサービスに必要な範囲で利用させていただきます。なお、個人情報についてのお問い合わせ・訂正などがありましたら、お手数ですが各実施機関までご連絡ください。

## キーワードの検索・使い方について

東北学院大学ホームページの「研究・産学連携・地域連携」のタブから「公開講座」を選択します。講座検索の「探したいキーワードを選択してください」からキーワードを選択すると関連する公開講座が表示されます。

| 講座検索               |                    |
|--------------------|--------------------|
| 探したい開催希望日を選択してください | 探したいキーワードを選択してください |

公開講座  
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/research/compatibility/>



学問をもう一度

# 公開講座

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY  
TGU OPEN COLLEGE

ミライを拓く道標  
2024 Spring



東北学院大学

【問い合わせ先】東北学院大学研究支援課 E-mail:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



東北学院大学

学問をもう一度



ミライを拓く道標

社会に出て、様々な障害や迷い、想定外の出来事が起こることはあります。

学問は、その先に待つ未来の困難な道に対しときに道標となり、ときに道具となって自分の進むべき道を切り拓いてくれます。

もう一度学びたい。違うことを学んでみたい。

そんな人の支えになるために一般に開かれた学問として公開講座を行います。

## 学長挨拶

3年余続いたコロナ禍もようやく収束の気配をみせ、人びとの流れが次第に戻ろうとしています。コロナ、戦争、そして地震等の自然災害に見舞われたこの間に、世界や日本は大きく変わろうとしています。

そのような時に思い起こすのは、やはり世界が大きく変動した第2次世界大戦中にアメリカの神学者ラインホルド・ニーバーが唱えた「平静の祈り」です。「神よ、変えられるものを変える勇気を、変えられないものを受け入れる冷静さを、そして両者を識別する知恵を与えたまえ」。現在、一方ではChatGPTに代表される対話型生成AI（人工知能）の登場による「暴走列車」のような変化と、他方では、多くの人々が疫病、戦争、自然災害によって「突然の不幸」に見舞われることの繰り返しの中に、私たちは生活しています。

「変えていいもの」と「変えてはならないもの」を峻別する知恵を、本年度も東北学院大学が市民の皆様提供している数多くの「公開講座」から学んでいただければ、「学部」仙台の都心にある大学として望外の喜びです。

東北学院大学 学長 大西 晴樹

## EVENT CALENDAR

4月

10 水 人間科学研究所主催 第2回公開講演会  
オンライン実験の心理学での発展的活用

5月

9 木 総合人文学科主催 ワークショップ  
【第1回】印象派の歴史 「光」を取り込んだ革新的な絵画の誕生

宗教音楽研究所主催  
第28回オルガン演奏法講座

23 木 総合人文学科主催 ワークショップ  
【第2回】印象派の広がり モネからアメリカそして日本へ

25 土 総合人文学科主催 2024年度ファカルティ・フォーラム  
海を越える印象派 世紀転換期のアメリカにおける印象派の受容

30 木 法学政治学研究所主催 第28回学術講演会  
原子力安全規制の諸問題ー法治主義、裁判、規範ー

6月

15 土 六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場①～  
【第1回】栄養の世界に「ふれる」ー栄養にまつわるそれホント？ー

22 土 研究支援課主催 学生のための公開講座2024（前期）  
eスポーツ"プレイ"から"プラン"へ

六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場②～  
【第2回】酒蔵文化の魅力に「ふれる」クラフトビールの世界ー世帯のー酒造の挑戦ー

29 土 データサイエンス学科主催 探究のウラにある科学的思考 ver.2.0  
【第1回】観察しよう、仮説を立てよう

英語英文学研究所主催 2024年度学術講演会  
「英文学と伝記」 D・H・ロレンスの場合

7月

4 木 国際学研究所主催  
第4回講演会「ルワンダで義肢をつくり続けて」  
Love through Craft, Craft through Love

六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場③～  
【第3回】ジャズの流れる街仙台の魅力に「ふれる」  
仙臺はじめて物語ー楽都仙台の誕生ー

データサイエンス学科主催 探究のウラにある科学的思考 ver.2.0  
【第2回】良い仮説にするには

6 土 宗教音楽研究所主催  
今井奈緒子 オルガンリサイタル

ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会（前期）  
仕事と家庭の東ドイツ史  
ー女性たちはどうやって労働・家事・育児の「両立」を目指したのか

六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場④～  
【第4回】すっだいを実現する町「西川町」の街づくりに「ふれる」  
ー山形県最年少町長の挑戦ー

13 土 データサイエンス学科主催 探究のウラにある科学的思考 ver.2.0  
【第3回】仮説ともっともらしさ

レクチャーコンサート・シリーズ2024年度「時代の音」第1回公演  
ピアノの歴史①ーC.P.E.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン  
が生きた時代のピアノー

六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場⑤～  
【第5回】「ふれる」!石河Pの魅力を引き出す魔法の応援術

20 土 データサイエンス学科主催 探究のウラにある科学的思考 ver.2.0  
【第4回】やってみよう「科学的思考」

キリスト教文化研究所主催 第63回学術講演会  
ドイツにおけるイスラーム共同体の実態ードイツ西南部シュトゥットガルト・イスラーム共同体に関する宗教社会学的考察ー

六軒丁学舎 2024～新しい「学び」場⑥～  
【第6回】いつもの会話が楽しくなるプロっぴ聴き方、伝え方  
ー相手の感性「ふれて」!引き出す「ふれて」!伝える「プロのテクニック

1

## 人間科学研究所主催 第2回公開講演会

オンライン実験の心理学での発展的活用

申込必要／無料／五橋キャンパス／定員70名

■日時:2024年4月10日(水) 全1回  
14:00～16:00(受付開始時間 13:30)  
■会場:五橋キャンパス 講義棟L301教室

心理学実験と言えば、実験室という統制された環境で対面で実施するという形式が一般的でしたが、近年、インターネットを介して非対面で実施できるオンライン実験が行われはじめています。本講演では、lab.jsというJavaScriptライブラリを用いて、オンライン実験の作成と実施の「発展的内容」を扱います。参加者の方には実際に手を動かしていただき、簡単なオンライン実験を作成する機会を設けながら、オンライン実験の実施方法について解説します。

講師 小林 正法(山形大学人文社会科学部准教授)

キーワード 2024年度 2024年度春期 人間科学研究所  
人間科学研究所公開講演会 五橋キャンパス



■募集人数／定員70名  
■受講料／無料  
■主催／東北学院大学 人間科学研究所  
■申込方法／上記申し込みフォームからお申し込みください。  
■申込先／人間科学研究所  
■問合せ先／人間科学研究所  
TEL:022-354-8175 Email:irhs-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他／当日は、lab.jsの実習を行いますので、ネット接続可能なパソコンをご持参ください。会場では、TGWifiとeduroamが利用可能です。今回から参加される方は、あらかじめ上の資料サイトの[4](オンライン評定課題:Canvas Screenコンポーネントでの作成)までを自習いただけるとスムーズかと思います。当日は[5]からの予定です。

2

## 総合人文学科主催 ワークショップ

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員56名

■日時:2024年5月9日(木)・5月23日(木) 全2回  
15:00～16:30(受付開始時間 14:30)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン

「印象派」に触れてみようー展覧会から辿る「光」の芸術ー  
2024年4月20日から6月23日まで福島県の郡山市立美術館で開催される展覧会「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵。」展覧会で並ぶ絵画の歴史や魅力を郡山市立美術館の学芸員がワークショップ形式で解説します。ほかに学芸員の仕事や、展覧会の裏側にも迫ります!ここでしか聞くことができない裏話や印象派の魅力、発見してみませんか?

第1回 2024/5/9 申込締切:2024年5月8日(水)  
印象派の歴史 「光」を取り込んだ革新的な絵画の誕生  
講師 富岡 進一(郡山市立美術館 学芸員)  
印象派が誕生するまでの歴史を解説。対象を詳細に描写するこれまでの画法から脱却し、目に映る瞬間のイメージを捉えようとした画家たちの集まりである「印象派」を掘り下げます。富岡学芸員の仕事や、美術展を運営する舞台裏トークも!

第2回 2024/5/23 申込締切:2024年5月22日(水)  
印象派の広がり モネからアメリカそして日本へ  
講師 鈴木 えみこ(郡山市立美術館 学芸員)  
展覧会に出品されるモネの「睡蓮」やハッサムの作品を紹介。郡山市立美術館で収蔵している太田喜二郎、斎藤豊作などの日本人画家の出品作品も取り上げ、印象派の広がりや絵の楽しみ方もお話します。また鈴木学芸員に現在の仕事を志したきっかけなどもお聞きします!

キーワード 2024年度 2024年度春期 総合人文学科  
総合人文学科ワークショップ 土樋キャンパス



■募集人数／定員56名  
■受講料／無料  
■申込方法／申込フォーム、またはメールにてお申込みください。なお、定員になり次第申込を終了させていただきます。  
■主催／総合人文学科  
■共催／印象派展実行委員会(郡山市立美術館・福島中央テレビ・福島民友新聞社)  
■申込先／総合人文学科学習支援室(月・木曜日対応)  
TEL:022-721-3341 Email:m-saitou@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先／総合人文学科学習支援室(月・木曜日対応)  
TEL:022-721-3341 Email:m-saitou@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

3

## 宗教音楽研究所主催 第28回オルガン演奏法講座

申込必要／有料／五橋キャンパス／  
定員15名程度(月～木曜グループの合計)

■日時:2024年5月9日(木) 全10回  
18:00～19:30(受付開始時間 17:30)  
■会場:五橋キャンパス 押川記念館ホール

本学宗教音楽研究所では、オルガン演奏技法習得を目的とする公開講座を下記の要領で開催いたします。使用楽器は五橋キャンパス押川記念館ホールに設置されているアルフレッド・ケルン社(フランス・アルザス)のオルガンです。オルガンの演奏実践と鑑賞を目的とする本公開講座に、奮ってご参加ください。尚、当研究所主催の公開オルガン演奏会は7月、11月に同ホールにて開催を予定しております。

講師 今井 奈緒子  
(本学教養教育センター教授／大学オルガニスト)  
小野 なおみ  
(本学礼拝オルガニスト／宮城学院女子大学音楽科・パッハホール音楽院講師)  
椎名 雄一郎  
(本学総合人文学科教授／大学宗教主任／宗教音楽研究所所長)

個別レッスン(各40分)※レッスンの実施については本学の授業、行事等の実施状況に準じます。受講者の方々には、日時の変更等が生じることがありますことをご了承ください。

キーワード 2024年度 2024年度春期 宗教音楽研究所  
宗教音楽研究所オルガン演奏講座 五橋キャンパス



■募集人数／定員15名程度(月～木曜グループの合計)  
■受講料／40,000円  
■主催／宗教音楽研究所  
■申込方法／本講座は、全10回の個人レッスンとなります。ホームページの申込フォームをダウンロードしていただき、必要事項記入の上、メール又は郵送でお申込下さい。※申込期間については下段の■その他を参照してください。  
■申込先／宗教音楽研究所  
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先／宗教音楽研究所  
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他／【申込開始日】4月10日(水)【申込締切日】今回初めて申し込まれる方につきましては、4月19日(金)正午メ切。受講経験者(継続・断続問わず)は、4月26日(金)正午メ切とさせていただきます。※初めて申し込まれる方には、4月25日(木)にオーディションを受けていただきます。【初回のレクチャー】5月9日(木)開講式後は、今井講師によるレクチャーです。レッスン受講者以外の方も聴講いただけます(入場無料)。

4

## 総合人文学科主催 2024年度ファカルティ・フォーラム

海を越える印象派 世紀転換期のアメリカにおける印象派の受容

申込不要／無料／土樋キャンパス／定員なし

■日時:2024年5月25日(土) 全1回  
14:00～15:30(受付開始時間 13:30)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 H201教室

「印象派」といえば、モネやルノワールなどフランスの画家を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、しかし、芸術の都パリには様々な国から画家が訪れており、印象派の新しい表現技法はすぐに各地に伝えられ、地域ごとに独自に展開してゆきました。その受容は、その国の歴史や社会情勢、風土と深く結びついています。本講演では、アメリカへの印象派の伝播経路と影響、「アメリカ印象派」と呼ばれる作品の特徴を概観します。

講師 大橋 菜都子(東京都美術館 学芸員)

キーワード 2024年度 2024年度春期 総合人文学科  
文学部総合人文学科ファカルティ・フォーラム 土樋キャンパス



■募集人数／定員なし  
■受講料／無料  
■対象／学生、一般  
■問合せ先／総合人文学科学習支援室(月・木曜日対応)  
TEL:022-721-3341 Email:m-saitou@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他／事前申し込み不要です。当日会場へお越しください。



法学政治学研究所主催  
第28回学術講演会

原子力安全規制の諸問題－法治主義、裁判、規範－

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員200名

■日時:2024年5月30日(木) 全1回  
15:50～17:20(受付開始時間 15:20)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

本講演では、原子力安全規制を素材にし、法治主義の意味、科学裁判のありよう、社会の将来に関わるのがテーマとなる裁判の進め方、法の実効性などについて考えてみたい。福島第一原発事故を受けて我が国は一時期すべての原発が発電をやめた。そして、既存の原発にも原則40年の運転制限が課せられ、その後緩和された。原子力発電を今後も続けるべきか否かの議論がなされているが、裁判においても安全性をめぐる訴訟が相次ぎ、判断も分かれている。現場をみると、安全規制は技術的に高度で複雑になり、法律を読んだだけでは全体像は分らず、規制の実際はむしろ法律以下の政省令、さらにはガイドライン等の非法規を読まないと見えてこない。

講師 大貫 裕之(中央大学法科大学院教授)

キーワード Q 2024年度 2024年度春期 法学政治学研究所  
法学政治学研究所公開講座 土樋キャンパス

■募集人数／定員200名  
■受講料／無料  
■主催／法学政治学研究所  
■対象／どなたでも受講できます。  
■申込方法／申込フォームまたはEメールにてお申し込みください。  
■申込先／法学政治学研究所  
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先／研究支援課(法学政治学研究所担当)  
TEL:022-264-6406 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他／Eメールでのお申し込みの場合、件名は「法学政治学研究所 学術講演会申込み」として以下の事項をお知らせください。①氏名(フリガナ)、②郵便番号、③住所(番号まで)、④日中、連絡のつく電話番号【申し込み先着順】申込締め切りは5月27日(月)17:00までですが、定員になり次第メ-cutとなりますのでご了承ください。

六軒丁学舎(ろっけんちやうがくしゃ)  
2024～新しい「学び」場～

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員30名

■日時:2024年6月15日(土)～7月27日(土) 全6回  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン  
※会場は変更になる場合がありますので、事前にホームページをご確認ください。

2024/6/15 10:00～12:00 (受付開始時間 9:30)

栄養の世界に「ふれる」  
ー栄養にまつわるそれホント？ー

講師 塩野崎 淳子(栄養士・管理栄養士)

健康を維持するにはバランスの良い食事が重要であることはよく知られています。一方で自分にとってどんな食生活が理想的であるのかを知る方法は限られています。世間には食と健康に関する情報が氾濫し玉石混合の状態となっています。本講座では最近流行っている糖質制限、あるいは筋トレのための食事など実際の身近な事例をもとにそれらに関するホント?ウソ??についてお話します。また「日本人の食事摂取基準」を用いて個々人の必要な栄養量を求めていただき明日から使える栄養について参加者の皆さんと考えます。

■栄養士・管理栄養士

管理栄養士は厚生労働大臣認定の国家資格であり、栄養士は都道府県知事の免許を受けた資格である。栄養士は大学等を卒業と同時に取得可能で、管理栄養士は栄養士資格を取得した上で国家試験に合格する必要がある。また、栄養士は、主に健康な個人や集団に対し、食事や栄養についてアドバイスをしたり、特定給食施設等で献立を立て食事を提供したり、給食の運営、栄養状態の管理を行うことができるのに対して、管理栄養士は、病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている方も含めて個々人に合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行うことができるという違いがある。

2024/6/29 14:30～17:00 (受付開始時間 14:00)

酒蔵文化の魅力に「ふれる」  
クラフトビールの世界ー世嫡の一酒造の挑戦ー

講師 佐藤 航(世嫡の一酒造 いわて蔵ビール 代表取締役)

岩手県酒蔵世嫡の一酒造は大正7年創業し、何度も倒産の危機にあいながらも常に新しいことにチャレンジし続け、現在は「いわて蔵ビール」のブランドとして様々な取り組みを行っています。全国的にも有名な「全国地ビールフェスティバル」、震災を契機に立ち上げた「東北魂ビールプロジェクト」、直近での新しい仕組みとして酒蔵の立ち上げをスタートしています。本講座では伝統がありつつもベンチャー企業のように自由に活動する世嫡の一酒造の様々な活動について紹介します。またグループワークでは参加者のアイディアを活用し新たなビールの試作にも挑戦します。

※本講座ではグループワークを実施します。

※講座終了後、講師との懇親会を開催予定です。(会費が別途発生します。詳細は後日HPにて告知します。懇親会への参加は任意です。)

※本講座のグループワーク課題の発展講座として工場見学ワーク7/7(日)@蔵ビール(一関)と完成試飲会7/28@未定(仙台)を実施します。(それぞれのワークには別途費用が発生します。詳細については、参加者へ告知します。いずれも参加は任意です。)

■世嫡の一酒造

1918年創業。設立当初横屋酒造といわれた蔵に、皇族閑院の宮様が訪れ、世の人々が嬉しくなる一番の酒造りを目指せという意味を込めて「世嫡の一」という命名された。明治期には文化人との交流もあり島崎藤村が寄寓、幸田露伴、北村透谷、内村鑑三といった人々との関わりもあった。戦後直後には、作家井上ひさしが当蔵の土蔵で暮らした。1999年酒蔵群は国の登録有形文化財に指定され「酒の民俗文化博物館」や一関町の文学者を紹介した文学館「いちのせき文学の蔵」が併設されている。2023年からは大正7年創業の酒蔵復活へ向けて、創業の地で40年ぶりの酒蔵蔵復活プロジェクトを開始。「純米酒 横屋」「スパークリング純 米酒 横屋」の提供をスタートしている。

■いわて蔵ビール

1995年設立。市内有志と共同で取り組みを始め、翌1996年にいわて蔵ビールを初発売。自社オリジナルのビールだけでなく岩手県内の様々な自治体、企業との コラボビールを展開。東北のビールとしては初めて世界のビール大会、ワールドビアカップにて銀賞を受賞。2016年からは東北のブルワリーが一堂に介して一つのテーマでビールをつくる「東北魂ビール」プロジェクトを開始。消費者だけでなく同業者の評価も高い。

2024/7/6 10:00～12:00 (受付開始時間 9:30)

ジャズの流れる街仙台の魅力に「ふれる」  
仙臺はじめて物語ー楽都仙台の誕生ー

講師 千葉 富次男(郷土歴史家)

本講座では楽都仙台がいかにしてはじまったのかお話しさせていただきます。日本の芸能史において、クレージーキャッツやジャポソ玉ホリデーは一世風靡、芸能界を牽引しました。そして、そこには仙台に大きな関りがあったことはあまり知られていません。定禅寺ストリートジャズフェスティバルに代表される街を舞台にした音楽イベントがいかにして始まったのか、その前身となった国分町に多くあったジャズバーがどうやってできていったのか。仙台の音楽史が一年を通じてジャンルを超えた多彩な音楽が彩る街仙台になったなりたちのはじまりの物語をお話します。

※公開講座終了後、ジャズ喫茶へ移動してジャズを楽しむワークを開催します。

(参加は任意です。)

※ジャズ体験ワークは7/6(土)13時半～15時会場を移動して行います。(参加には別途費用が発生します。詳細については、別途、参加者へ連絡します。)

■ジャズ喫茶(ジャズきっさ)

主にジャズのSP・LPレコード・CD音源をかけ、客は鑑賞を主目的として来店する形式の喫茶店。1929年、東京の本郷赤門前に創業した「ブラックバード」が日本で最初のジャズ喫茶であるとされる。ジャズをはじめクラシック音楽をかける名曲喫茶やタンゴなどをかける店など、いわゆる「レコード喫茶」が1930年代はピークを迎え、東京では約80軒以上の数が確認されている。ジャズ喫茶は第二次世界大戦により一時消滅するが、戦後まもなく再開、1960年代に隆盛を迎え1980年代から下降期に入る。現在では、音源の多様化や営業開始時間を夕方以降に遅らせてジャズ・バーになるなど、経営形態の多様化も見られる。

■センダイマガジン

2019年3月創刊。仙台には、住んでいるけど、仙台を知らないあなたをコンセプトに「ここにしかかいていない、仙台を知る手掛かりになったり、人に話したくなる昔話、お祭りや風習など」をテーマに現在も発行を継続している。「仙台まち歩きマップ」は実際の街歩きが楽しくなると読者にも好評。

2024/7/13 14:30～17:00 (受付開始時間 14:00)

すっだいを実現する町「西川町」の街づくりに「ふれる」  
ー山形県最年少町長の挑戦ー

講師 菅野 大志(山形町西川町長)

本講座では「地方創生は、マーケティングと強みを活かした戦略が必要」という菅野町政の「水」を活用した実際の取り組みについてお話しいただきます。観光客から関係人口、移住への推進するため、若者をターゲットにサウナでの町おこしを展開しており、道の駅の水沢温泉館は利益20倍となり、全国3位の熱湯土も地域おこし協力隊として移住、今後も水を活かした商品開発を検討していることから、こうした街づくりの裏側などもお話しいただく予定です。またもう一つの菅野氏の理念である「地方創生は競争を前提、地生ではチャレンジ精神の有無が勝負を分ける。不確実な方がりでも大事になくては!」よりグループワークを展開します。

※本講座ではグループワークを行います。

※講座終了後には、講師との懇親会を開催します。(参加は任意です。別途、参加費用が必要です。懇親会の詳細は参加者へ別途連絡します。)

■山形県西川町

人口5,000人弱の日本百名山月山の麓にある中山間の町。山菜・きのこ料理が有名で毎年「りらく」でも特集されている。2022年、菅野氏が町長に当選後は「予算6原則」を掲げ「関わりしろ」をつくることで事業を自分事であることを目的として積極的に様々な事業を展開。菅野氏の内閣府時代の経験などからデジタル化にも積極的に取り組むほか、地域資源の月山を活かした「サウナ」「地ビール」「山菜」など産業振興をしている。

■一般社団法人ちいきん会

公庁・地方自治体・金融機関・企業・大学等の多様な志の高い個人が集まり、組織や肩書に縛られない対話を通し、社会・組織に新たな価値を提供することを目的として設立。メンバーは全国2,500名超、地域の支部は15を超える。活動内容は、勉強会・ワークショップ等の開催の他、産学官連携の実践及びその支援、それに関する講演、セミナーの開催、関連出版物等の発行など多岐にわたっている。

2024/7/20 10:00～12:00 (受付開始時間 9:30)

「ふれる」!石河Pの魅力を引き出す魔法の応援術

講師 石河 美奈(ベガルタチアリーダース初代プロデューサー)

スポーツの応援を中心としたチアリーディングから始まり、人材教育、地域活動、そして家業の青果店を通じて、「応援」の力で人々と社会を繋ぎ、支える人生を歩んできました。この講座では、応援がもたらす無限の可能性について、私の実体験を元にお話します。スタジアムでの一体感、個人の成長、地域社会への貢献、そして日々の生活の中での小さな「応援」の大きな力。応援することで、どのように自分自身も成長し、周囲との強い絆を築くことができるのかを、具体的なエピソードと共にご紹介しながら、個人がコミュニティにどのように貢献し、輝き続けることができるかを伝えします。

※本講座ではグループワークを行います。

■チアリーダーチーム・クラブス

宮城県と福島県を拠点としてNPO法人クラブスとして組織。「地域の応援団」として地域や企業、行政と連携しながら地域活性化を推進すべく「体験する」スポーツに留まらず、チアリーディングを通じて人と地域との一体感を深め、地域コミュニティの活性化につなげる「(地域を)支える」スポーツ活動を展開し、地域に根差したスポーツ&文化の創造、人づくり、街づくりに寄与することを目的とし活動している。

■石河屋

いわき常磐湯本温泉郷に店を構え創業60年。毎朝、地元の保育園やレジャー施設・飲食店などへ安心・安全で新鮮な青果を届けている老舗の青果店。■ドリンクスタンドチアフルカフェ／カフェバーRoots 東日本大震災後から福島県内の農産物の支援や食品ロス削減などに積極的に取り組みとしてスタート。「福島県内の美味しい果物や果物農家さんの想いを、もっと多くの人に届けたい」その想いでオープンし、現在は地域住人だけでなく観光客からも愛されている。いわき湯本温泉観光協会の広報発信をサポートするなど、老舗の青果店「石河屋」のブランド価値を高めつつ、チア関係のネットワークと経験が活かされ、いわきFCの選手のをはじめ地域イベントでも活用されている。

2024/7/27 14:30～17:00 (受付開始時間 14:00)

いつもの会話が楽しくなるプロっぽい聴き方、伝え方  
ー相手の感性「ふれて」"引き出す"「ふれて」"伝える"プロのテクニックー

講師 佐々木 成美(NHK仙台放送局キャスター)

高山 香織  
(フリーアナウンサー・東北大学非常勤講師・尚絅学院大学客員講師)  
「話しが膨らまない」「初めて会う人との会話が緊張しちゃう」「沈黙って気まずい」「そんなつもりじゃなかったのにどうして伝わらないんだろう」「そういうこと言っつもりじゃなかったのに」「わかってくれたはずなのに」こういうことって皆さん一度は経験しことがあるのではないですか。本講座は聴きだすプロ、伝えるプロであるキャスターのお二人をお迎えして、日常やビジネスシーンのいつもの何気ない会話がより楽しくなるようなコミュニケーションについてワークを取り入れながら体感いただきます。参加者の皆さんが「次に誰かと話すのが楽しくなる」をコンセプトとして講座を展開します。

※本講座ではグループワークを行います。

※講座終了後には、講師との懇親会を開催します。(参加は任意です。別途、参加費用が必要です。懇親会の詳細は参加者へ別途連絡します。)

■おぼんですいわて

NHK盛岡放送局で毎週月曜日から金曜日の18時10分から19時に放送される。若手県向けの「NHKニュース」の報道・地域情報番組。若手県内各地で週末に行われる伝統行事をまとめてお伝えします。スポーツコーナーは、サッカーやラグビー・バスケットボールの結果、大相撲など様々な内容が人気のコーナーとなっている。

■てれまさ

NHK仙台放送局で毎週月曜日から金曜日の18時10分から19時に放送される。宮城県向けの「NHKニュース」の報道・地域情報番組。宮城のきょう1日が分かるをコンセプトに気になるニュース、地域の話題や課題。旬の現場からの中継。宮城を盛り上げるスポーツ!篠原気象予報士とやっべえによる気象コーナーなどがある。

キーワード Q 2024年度 2024年度春期 研究支援課  
六軒丁学舎 土樋キャンパス

■募集人数／定員30名  
■受講料／無料  
■申込方法／申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。  
■主催／研究支援課  
■問合せ先／研究支援課 TEL:022-264-6362  
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp (件名には「六軒丁学舎の件」としてください。)

7 研究支援課主催  
学生のための公開講座2024(前期)  
eスポーツ"プレイ"から"プラン"へ

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員30名

■日時:2024年6月22日(土) 全2回  
14:30～17:00(受付開始時間 14:00)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン

本講座は大学生の多様な学びの経験やそこでの出会いを通して、これからの大学生活の「きっかけづくり」になることを目的としています。他大学の学生や自分とは異なる立場との交流によって、学ぶことの楽しさを経験できるよう企画しています。今回のテーマは「eスポーツ」。仙台放送と共同開催いたします。eスポーツについて、ゲームとして楽しむということに留まらず、仙台のeスポーツの魅力として「福祉」「地域づくり」「教育」の要素を加えることによって大きな可能性が広まり、イベントを企画することを目指すことによって、自ら企画する力、実行する力の基礎の習得を目指して開催します。

※本講座は主に大学生向けの講座ですが学生以外の方でも参加いただけます。  
※本学の学生だけでなく広く大学生の応募をお待ちしています。  
※本講座ではグループワークを実施します。

講師 高谷 将宏(仙台eスポーツ協会代表理事)

■一般社団法人仙台eスポーツ協会

2019年8月設立。宮城県及び仙台市へのeスポーツ定着と普及を進め、それに関わる全ての方々がよりよい環境の中でeスポーツと関わっていけるよう支援し、また、革新的な技術や製品の開発を地域の企業や教育機関と共に取り組み、新たな市場を作り出すことで、宮城県及び仙台市が日本においての「eスポーツの街」となるよう活動を行っている。会員数正会員11学校会員2賛助会員1個人会員1の会員となっている。

■仙臺いろは  
仙台放送の宮城の気になるトレンド情報を発信するWEBサイト。知って得する!グルメ、健康などの最新トレンドなどのコンテンツが豊富。

■ビートック(BTOC)

国立大学法人東北大学加齢医学研究所(川島 隆太教授)と株式会社仙台放送が共同開発した「運動技能向上トレーニングAI版」を含む脳のトレーニングサービス。1プレイ1分間で「運動技能」「認知機能」「心理状態」を高めるスマートフォンアプリ。

■メテオブラスターVR(METEOR BLASTER VR)

東北大学医学系研究科眼科学教室中澤徹教授と株式会社仙台放送が共用開発したゲームアプリ。宇宙空間に表示された隕石をシューティングすることにより視野の健康状態を判定することができる。現在スマートフォン版、VR版がリリースされている。緑内障等の眼疾患の早期発見にもつながる貢献をしようという取り組みを共同で進めてきている。

キーワード Q 2024年度 2024年度春期 研究支援課  
学生のための公開講座 土樋キャンパス

■募集人数／定員30名  
■受講料／無料  
■申込方法／申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。  
■主催／研究支援課  
■共催／株式会社仙台放送  
■協力／一般社団法人仙台eスポーツ協会  
■問合せ先／研究支援課  
TEL022-264-6362  
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp (件名には「学生のための公開講座の件」としてください。)



8

データサイエンス学科主催  
探究のウラにある科学的思考 ver.2.0

申込必要／無料／五橋キャンパス／  
対面30名程度（遠隔参加も可。定員なし）

- 日時:2024年6月29日(土)～7月20日(土) 全4回
- 会場:五橋キャンパス 未来の扉センター

現在さまざまな場面で探究する力が求められています。「探究」といってもやみくもに探ればよいというわけではありません。「仮説」を意識して探究すると、課題設定や情報収集がしやすくなります。この「仮説を意識した考え方」が科学的思考です。 探究のプロセスや結果を他人に理解し納得してもらうためには、科学的思考によりデータを正しく活用し、より良い仮説を提案することが必要となります。本講座は昨年に引き続き、データに基づき物事を判断し、仮説を立て、科学的に思考することについてわかりやすく紹介します。

※昨年度の講座を受講している必要はありません。

第1回

2024/6/29 14:00～15:30（受付開始時間 13:30）  
申し込み期限:6/28（金）16:00  
第1回 観察しよう、仮説を立てよう

講師 牧野 悌也(本学データサイエンス学科教授)

身の回りのことを観察して仮説を導くプロセスについて紹介します。

第2回

2024/7/6 14:00～15:30（受付開始時間 13:30）  
申し込み期限:7/5（金）16:00  
第2回 良い仮説にするには

講師 村上 弘志(本学データサイエンス学科教授)

データをもとに説得力のある仮説を立てるプロセスについて紹介します。

第3回

2024/7/13 14:00～15:30（受付開始時間 13:30）  
申し込み期限:7/12（金）16:00  
第3回 仮説ともっともらしさ

講師 土原 和子(本学データサイエンス学科准教授)

仮説を論じるにはもっともらしさが大切です。「もっともらしさ」についてデータを用いて考えます。

第4回

2024/7/20 14:00～15:30（受付開始時間 13:30）  
申し込み期限:7/5（金）16:00  
第4回 やってみよう「科学的思考」

講師 菅原 研(本学データサイエンス学科教授)

わかりやすい具体的なデータを題材に「科学的思考」を実践し、本講座を振り返ります。

キーワード

2024年度 2024年度春期 五橋キャンパス

データサイエンス学科 データサイエンス学科公開講座

- 募集人数／対面30名程度（遠隔参加も可。定員なし）
- 対象／目安として高校生以上程度を対象とした内容ですが小中学生も歓迎します。
- 受講料／無料
- 申込方法／メールにて次の内容をお送りください。  
①氏名 ②メールアドレス ③参加方法（対面または遠隔。遠隔での参加の場合はZOOMでの参加になります。） ④複数回をまとめて申込の場合はその旨。  
※申込期限:各回開催前日の16時。
- 主催／データサイエンス学科
- 申込先／データサイエンス学科  
Email:ds@ml.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先／東北学院大学 データサイエンス機材室  
TEL:022-354-8170 Email:ds@ml.tohoku-gakuin.ac.jp

9

英語英文学研究所主催  
2024年度学術講演会  
「英文学と伝記」 D・H・ロレンスの場合

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員100名

- 日時:2024年6月29日(土) 全1回  
13:00～14:30(受付開始時間 12:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

英文学には伝記の伝統が存在する。英国の大きな書店の伝記コーナーには様々なジャンルの伝記が並んでいる。文学の次元ではシェイクスピアがその筆頭で、その伝統はジョイス、ウルフ、オーウェルなど、20世紀の現代作家にも及んでおり、その中でもD・H・ロレンスの伝記が最も多く書かれてきた。なぜかくも多くの伝記がロレンスについて書かれてきたのか?本講演では、代表的な「ロレンス伝」に言及しながらその理由を解説する。一例としてイマジズムの詩人リチャード・オールディントンが死去する前に残したとされる「ロレンス伝」を紹介したい。伝記との関連で論者がこれまで訪ねたロレンスゆかりの地の写真なども提示する予定である。

講師 大平 章(早稲田大学国際教養学部 名誉教授)

キーワード

2024年度 2024年度春期 英語英文学研究所

英語英文学研究所学術講演会 土樋キャンパス

- 募集人数／定員100名
- 対象／どなたでもお越しください。
- 受講料／無料
- 申込方法／申込フォームにてお申し込みください。
- 主催／英語英文学研究所
- 申込先／研究支援課
- 問合せ先／研究支援課  
TEL:022-264-6401 FAX:022-264-6530 Email:c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／事前申込締め切り:2024年6月26日(水)。当日のご参加も可能ですが、事前にお申込みいただきますとご案内がスムーズです。

10

国際学研究所主催  
第4回講演会  
「ルワンダで義肢をつくり続けて」  
Love through Craft, Craft through Love

申込必要／無料／五橋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年7月4日(木) 全1回  
15:00～17:00(受付開始時間 14:45)
- 会場:五橋キャンパス 講義棟 L401教室

千の丘の国とよばれる東アフリカの内陸国、ルワンダ。かつてジェノサイドが起こったその国で、手足を失った人々に義肢を作り続ける、ルダシングワ真美さんとガテラ・ルダシングワ・エマニュエルさんをお招きし、お話を伺います。ルワンダのこと、お二人の活動のこと、直接お話を伺うことができる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください!

講師 ルダシングワ 真美  
(ムリンディ／ジャパン・ワン・ラブ・プロジェクト)  
ガテラ・ルダシングワ・エマニュエル  
(ムリンディ／ジャパン・ワン・ラブ・プロジェクト)

キーワード

2024年度 2024年度春季 国際学研究所

国際学研究所講演会 五橋キャンパス

- 募集人数／定員なし
- 対象／どなたでもお越しください。
- 受講料／無料
- 申込方法／東北学院関係者以外はメールか申込コードで申し込みください。
- 主催／国際学研究所
- 共催／国際教養学科
- 申込先／研究支援課  
Email:kenshi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先／研究支援課  
TEL:022-354-8121 Email:kenshi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

11

宗教音楽研究所主催  
今井奈緒子オルガン演奏会

申込不要／無料／五橋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年7月6日(土) 全1回  
16:00～17:00(受付開始時間 15:30)
- 会場:五橋キャンパス 押川記念館ホール

本学教養学部・教養教育センター教授、大学オルガニストを務める今井奈緒子氏によるオルガン演奏会です。押川記念館ホールに設置のケルン・オルガンの魅力を存分に堪能できるとともに、昨年初演された坂本日奈氏による作品も聴きどころです。[共演者]鈴木美紀子(ソプラノ歌手)、大西敏幸(日本フィルハーモニー交響楽団首席トラバット奏者)  
[演奏曲目]J.F.ヘンデル:オルガン協奏曲ト短調op.4-1、H289(オルガン・ソロ版)《アン王女の誕生日のためのオード》HWV74よりアリア、N.ド グリニー:《アヴェ・マリア・ステラ》、田中綾乃 詩・坂本日菜 曲:ソプラノ、フリューゲルホルンとオルガンのための「賛歌」Ⅱ 他

講師 今井 奈緒子(本学教養学部・教養教育センター教授／大学オルガニスト)

キーワード

2024年度 2024年度春期 宗教音楽研究所

宗教音楽研究所主催オルガンリサイタル 五橋キャンパス

- 募集人数／定員なし
- 対象／どなたでもご来場いただけます。
- 受講料／無料
- 申込方法／不要
- 主催／宗教音楽研究所
- 申込先／当日会場に直接ご来場ください。
- 問合せ先／宗教音楽研究所  
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／開催を中止させていただく場合がございます。最新情報は、本学公式HPにてご確認ください。

12

ヨーロッパ文化総合研究所主催  
公開講演会（前期）  
仕事と家庭の東ドイツ史  
—女性たちはどうやって労働・家事・育児の「両立」を目指したのか—

申込不要／無料／土樋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年7月6日(土) 全1回  
15:30～17:00(受付開始時間 15:00)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

仕事と家庭の両立は、現在の日本でもとても困難な問題です。この講座ではかつての東ドイツ(1949年～1989年)の人々がどのように労働、家事、育児のバランスをとってきたかを探ります。東ドイツは、建国当初から「女性解放」を掲げて女性の社会進出を推し進めていました。しかし同時に、世界でも最も早く少子化問題に直面していました。労働と家庭の間で悩む女性が多かったのです。また、東ドイツの男性たちにはどのように仕事と家庭のバランスをとっていたのでしょうか。本講座では、東ドイツの事例で学び、現代社会におけるヒントも考えたいと思います。

講師 伊豆田 俊輔(獨協大学外国語学部 准教授)

キーワード

2024年度 2024年度春期 土樋キャンパス

ヨーロッパ文化総合研究所 ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会

- 募集人数／定員なし
- 対象／どなたでも受講できます。
- 申込方法／申込フォームにてお申し込みください。
- 主催／ヨーロッパ文化総合研究所
- 問合せ先／ヨーロッパ文化総合研究所  
TEL:022-264-6379 Email:europa@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／駐車場はございません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用下さい。(地下鉄南北線五橋駅下車 南1番出口より徒歩5分)・お電話でのお問い合わせは月～金(9:00～17:00)のみ対応可です。

13

レクチャーコンサート・シリーズ  
2024年度「時代の音」第1回公演  
ピアノの歴史①～C.P.E.バッハ、ハイドン、モーツァルト、  
ベートーヴェンが生きた時代のピアノ～

申込必要／有料／五橋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年7月13日(土)  
15:00～17:00(受付開始時間 14:30)
- 会場:五橋キャンパス 押川記念館押川記念ホール

「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズは、一般的なコンサートとは異なり、演奏を聴くのみならず、その音楽に込められた想いや音楽が奏でられた時代背景等、音楽に関する知識を講義する公開講座です。2024年度はフォルテピアノ奏者の小川加恵氏を講師として迎え、フォルテピアノの演奏とその歴史に関するレクチャーを実施します。

講師 小川 加恵(フォルテピアノ奏者)

キーワード

2024年度 2024年度春期 政策支援IR課

時代の音 五橋キャンパス

- 募集人数／定員なし
- 対象／一般・学生(学生券1,500円。未就学児の入場はできません。)
- 受講料／3,000円
- 主催／東北学院大学・河北新報社
- 問合せ先／学長室政策支援IR課  
TEL:022-264-6424 FAX:022-264-6364 Email:tgppo@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／※やむを得ない事情により公演日、会場および出演者等は変更となる場合がございます。第2回公演予定は2024年10月12日(土)です。

14

キリスト教文化研究所主催  
第63回学術講演会  
ドイツにおけるイスラーム共同体の実態  
-ドイツ南西部シュトゥットガルト・イスラーム共同体に関する  
宗教社会学的考察-

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員250名

- 日時:2024年7月20日(土) 全1回  
14:00～15:30(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

ドイツのイスラーム共同体はいま、どのような状況なのか。キリスト教に特徴づけられた環境の中で、イスラーム共同体はどのように発展していくのだろうか。南西ドイツにある国際リーベンツェル大学の研究所は、近年、ドイツ南西部の工業都市シュトゥットガルトにある66のイスラーム共同体に関して大規模な調査を行った。イスラーム教徒は現代ドイツにおいて、どのような信仰生活を営み、いかなる共同体を形成しているのか。また、ヨーロッパ社会にどの程度、統合され、また、距離をもっているのか。本講演では、先の大規模調査をもとに欧州のイスラーム共同体に関して、宗教社会学的に考察する。講演は日本語で行います。

講師 トビアス・シュッケルト(国際リーベンツェル大学教授)

キーワード

2024年度 2024年度春期 キリスト教文化研究所

キリスト教文化研究所学術講演会 土樋キャンパス

- 募集人数／定員250名
- 受講料／無料
- 申込方法／申込フォームにてお申し込みください。
- 主催／キリスト教文化研究所
- 問合せ先／研究支援課  
TEL:022-264-6401 Email:c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／事前申込締め切り:2024年7月17日(水)。当日のご参加も可能ですが、事前にお申込みいただきますとご案内がスムーズです。